

PRESS RELEASE

2018年5月28日

株式会社 セルテクノロジー

積水化学と歯周再生の実用化に向け資本・業務提携契約を締結

株式会社セルテクノロジー（代表取締役社長：大友宏一、以下「セルテクノロジー」）は、積水化学工業株式会社（代表取締役社長：高下貞二、以下「積水化学」）と、歯髓細胞を主原料とした歯周病を対象疾患とする再生医療等製品（以下「本製品」）の共同開発等を目的に資本・業務提携契約（以下「本契約」）を締結しました。

【本契約の概要】

本契約に基づき、セルテクノロジーは本製品の独占的販売権に関する優先的交渉権を取得した積水化学と、収集・備蓄した歯髓細胞を用いた本製品の共同開発等を行います。本契約により、両社が有する技術と知見を最大限活用することで、15歳以上の国民のうち約7割以上が罹患されると言われる歯周病に対する新たな治療法の提供を目指し、再生医療の実用化の促進に貢献してまいります。

【本契約に関連する取組み】

当社は、全国約2,200施設の歯科クリニックと連携し、国内初となる歯髓細胞保管事業を運営しています。ヒトの乳歯や親知らずといった、従来は廃棄されていた脱落乳歯や抜去歯から容易に採取可能な歯髓細胞は、再生医療に利用できる幹細胞として有望視されています。現在、九州大学等の研究機関や第一三共やエーザイ等の製薬企業との共同研究により、当社が収集・備蓄した歯髓細胞を用いた再生医療の実用化に取り組んでおります。また、ニコングループとの業務提携により国内初となる「臨床用マスターセルバンク」の共同開発も始動し、研究機関や製薬企業などに対して、適切に品質管理された臨床用の歯髓細胞を安定的に供給できるインフラ強化にも注力しています。

以上

【語句説明】

歯髄細胞

乳歯や親知らずなどの永久歯から容易に採取できる神経由来の幹細胞を含む細胞です。歯牙という硬組織に保護されているため紫外線などの外部刺激を受けにくく、増殖力が極めて高いことに加え、収集・採取が容易であるため備蓄し易い細胞です。

マスターセルバンク

マスターセルバンクとは、すべての再生医療等製品製造用細胞の元になる種細胞を一定の培養条件下で最低限の継代数を経て増殖させ、複数のアンプルに分譲したものです。

【会社概要】

会社名	株式会社 セルテクノロジー
英文呼称	Advanced Cell Technology and Engineering Ltd. (略称：ACTE)
本社	東京都中央区銀座 1-24-3
研究所	・ ACTE 東京再生医療センター（東京都江戸川区） 特定細胞加工施設：厚労省認可 FA3170003 ・ ACTE 山梨再生医療センター（山梨県笛吹市） 特定細胞加工施設：厚労省認可 FA3150010
設立日	2008年10月
資本金	5億4,124万円（準備金含む）
代表者	大友 宏一
事業概要	・ 歯髄細胞保管事業 ・ 再生医療等製品開発等
ホームページ	http://www.acte-group.com/

<お問い合わせ先>



株式会社 セルテクノロジー

東京都中央区銀座 1-24-3 TEL：03-6228-7830 FAX：03-6228-7831

担当：取締役再生医療事業本部長 紅林伸也